

# カリキュラム分科会の活動

(2006年度－2007年度)

2008年4月9日

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)

カリキュラム分科会

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## メンバー (2007年度)

座長 指田副理事長(東京海上日動リスクコンサルティング(株))

- ◆ 荒木 ( (株) 富士通エフサス)
- ◆ 大塚 ( (株) 地区計画研究所)
- ◆ 大村 (富士火災海上保険 (株) )
- ◆ 河原 (東電設計 (株) )
- ◆ 鍵屋 (板橋区役所)
- ◆ 木村 (昭和電工 (株) )
- ◆ 久保 (東京都民銀行 (株) )
- ◆ 副島 (NTTコミュニケーションズ (株) )
- ◆ 田中 ( (株) 山武)
- ◆ 永江 (日立電子サービス (株) )
- ◆ 中谷 ( (株) 富士通エフサス)
- ◆ 並木 (イメージシティ (株) )
- ◆ 中西 ( (株) IJテクノロジー)
- ◆ 長谷川 (伊藤忠商事 (株) )
- ◆ 宮崎 (東京海上日動リスクコンサルティング (株) )
- ◆ 守谷 ( (財) 日本消防設備安全センター)

(五十音順)

# 2006-07年度活動報告

## ◆ 主な活動事項（2006年度）

- 初級管理者資格の取得方法の検討
- 初級管理者資格の試験問題、テキスト作成

## ◆ 主な活動事項（2007年度 分科会8回開催）

- 初級管理者資格の試験問題、テキスト見直し
- 主任管理資格のコンピテンシーのレビュー
- 主任管理者資格の継続教育の答申
- 上級管理者の資格要件の答申

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## (2007年度の主な活動成果) 主任管理者資格の継続教育

- ◆ 更新までの3年間の継続教育が資格保持要件
- ◆ 年度ごとにBCの実務、自己啓発の活動内容を報告する。
  - ▶ 普及啓発活動（執筆、講師等）は上級資格者で必須。
- ◆ BCAO主催の継続教育プログラムを実施  
（年2回、1回6時間）
  - ▶ テーマ①BIA、②訓練、③経営へのアプローチ、  
④維持・継続、  
および最近のトピックス（広報、システムバックアップなど）
- ◆ 地方在住者のための必修講座のDVD/ビデオ販売の実施

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## (2007年度の主な活動成果) 上級管理者の資格要件

- ◆ 上級管理者の必要スキル
  - 自社で幹部又はリーダーとして実務を担える
  - 事業継続の維持管理が出来る
  - 社内外でのBCの普及活動、指導が出来る
  
- ◆ 主任管理者資格の取得後4年以上の実務経験
- ◆ 所属企業・団体から推薦を受けた上で論文・面接で資格取得（3年で更新）

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 今後に必要な活動事項

- ◆自治体向けを想定した「初級」と「主任」の中間的な資格の可否についての検討
- ◆事業継続指揮者制度の構築
- ◆初級管理者資格のテキストと試験問題のフォロー
- ◆主任管理者資格の継続教育のポイント制等についての検討

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

特定非営利活動法人  
事業継続推進機構  
カリキュラム分科会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation  
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)